

1. 教育計画

人間と生活・社会の理解

分野	基礎分野 人間と生活・社会の理解	科目名	人と暮らしの社会学
単位・時間	1 単位・15 時間	対象学年	1 年生
方法	講義	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	外部講師 永瀬 悦子 (8 時間) 外部講師 鈴木 綾 (4 時間) 法人講師 渋谷 常美 (2 時間)		
学習目標	人と暮らしに関する現代の社会問題 (事象) に関心をもち、その課題が生じる社会的背景を理解し、課題に対する対応を考える。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	『系統看護学講座 社会学』医学書院		
参考文献	『社会学小辞典』有斐閣		
履修上の留意	授業には積極的に臨んでほしい。 評価は筆記テストで行う。1～4 回の分で 50 点出題、6～7 回の分で 50 点出題し、トータル 100 点満点とする。		
講師からの メッセージ	広い視野で物事を捉えることができるよう頑張ってください。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	担当者
1	2	社会学の基礎概念	社会を構成する要素、社会的視点とモデル	講義	永瀬
2	2	ジェンダーについて	ジェンダー平等とそれに関する社会的課題	講義	永瀬
3	2	少子化、母子関係、家族に関する社会問題	リプロダクティブヘルス/ライツ (性と生殖に関する健康/権利) について 多様化する家族形態・機能	講義	永瀬
4	2	家族看護について	家族を理解するための諸理論	講義	永瀬
5	2	高齢化による問題	無縁社会、孤独死、老後破産、買い物難民、空き家問題など過疎について	講義	渋谷
6	2	貧困問題	非正規雇用、介護離職問題、母子家庭の貧困、子ども食堂	講義	鈴木
7	2	地域・コミュニティに関する社会問題	近隣地域の社会問題 コミュニティエンパワメントの実践	講義	鈴木
8	2	評価	筆記試験		永瀬 鈴木